

「2人で協力」 家事分担は 幸せ育児

家事を 積極的にこなそう

妊娠初期は女性の身体が不安定な時期です。夫は風呂掃除や料理、食器洗いやなど、できることは率先して行い、妻の負担をできるだけ軽くしましょう。

夫婦二人の時間を

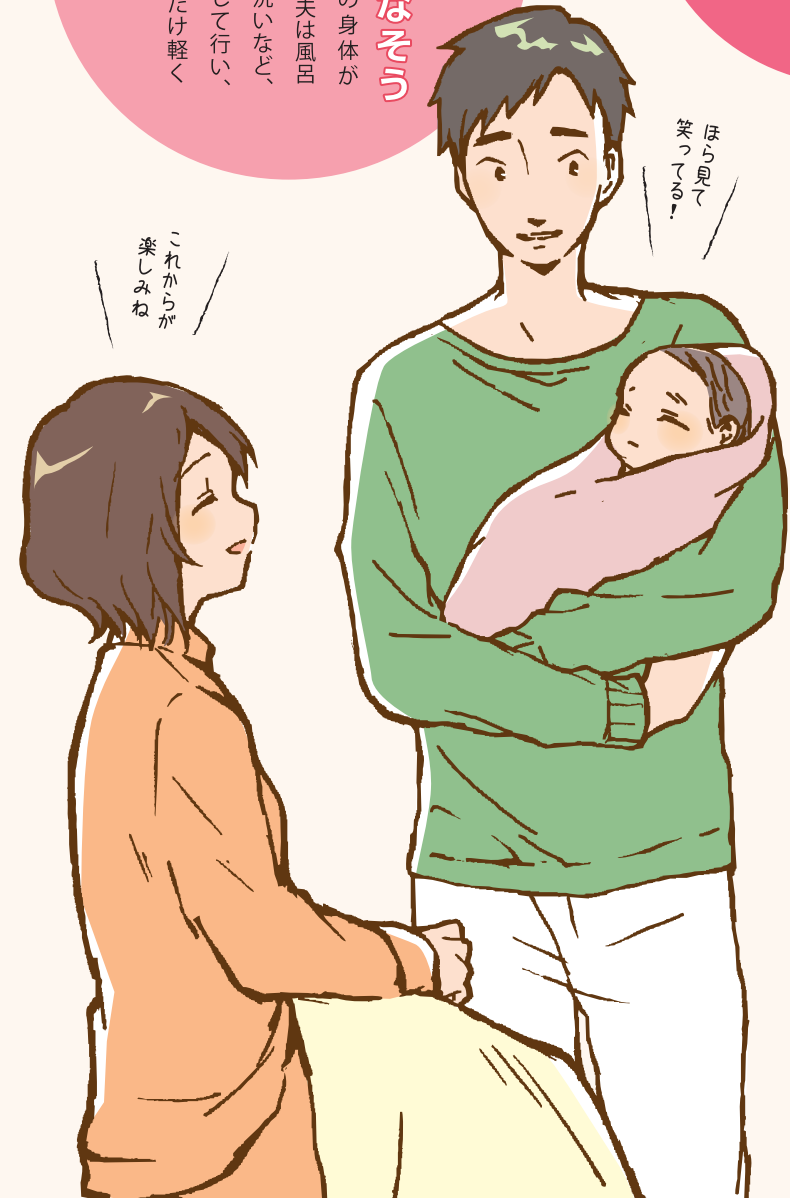
お互いを尊重し、思いやりを持つことで夫としての役割が見えてきます。妻の体調も考慮し、たまには一緒に外食でもいかがですか？

家事分担は その都度メンテナンス

子どもが生まれると家事量は増加し、家事の内容も複雑になってきます。子どもの成長と共に家事分担も見直すようにしましょう。

家事はやがて育児との両立へ

二人で決めたことができることから始めた家事は、のちに育児でも大変役立ちます。共に働き、共に家事をして、共に子育てをする。二人の豊かな人生は家族の幸せに繋がっていくのです。



ライフステージの変化

夫婦生活

結婚は、育った環境が異なる二人が一緒に生活することになるため、パートナーを思いやる気持ちを持ちましょう。

妊娠

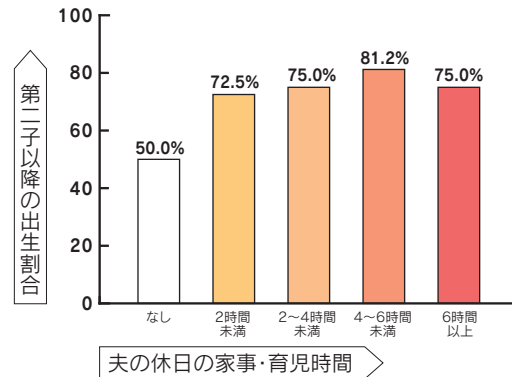
女性は今までと同じ動作はできません。妻の体調を気遣い、夫はできることを少しでも多くこなしましょう。

出産・育児

出産後一年は赤ちゃんに付きまわりの生活を余儀なくされます。夫は全ての家事がこなせるよう、それまでに準備しましょう。

男性の家事が日本の少子化を救う！

子どもがいる夫婦における夫の休日の家事・育児時間が増えると第二子以降の出生割合が増加！



厚生労働省「第8回21世紀成年者縦断調査(平成24年成年者)」(2019年)より作成

